

環境 だより

●年末年始のごみ収集について

年末年始のごみ収集について、下記のとおり行います。

- * 通常のごみ収集とは曜日が違う地区がありますので、ご注意ください。
- * ごみは通常どおり収集日の朝8時までにお願いします。
- * 「上土幌町ごみ分別パンフレット」を参照のうえ、ごみの分別を徹底してください。



り、降っている雪に隠れてしまったりして、ごみ収集車から見えない状態になってしまうことがあります。

ごみ収集作業がスムーズに進むように、ごみを排出する町民のみなさんのご協力をお願いします。

* 道路脇の雪山が大きい場合は、雪山の陰に置かないようにしてください。

* 降っている雪に隠れたり、風で飛ばされたりしないように、サンテナかごやごみ飛散防止ネットを被せるなどの工夫をお願いします。

地区	燃やせるごみ	燃やせないごみ	資源ごみ
A地区 (市街)	12月28日(火) 1月6日(木)	1月12日(水)	12月29日(水) 1月12日(水)
B地区 (市街)	12月29日(水) 1月11日(火)	1月14日(金)	12月30日(木) 1月7日(金)
C地区 (市街)	12月29日(水) 1月7日(金)	1月7日(金)	12月28日(火) 1月17日(月)
D地区 (農村)	12月29日(水) 1月11日(火)	12月28日(火) 1月13日(木)	1月6日(木)
E地区 (農村)	12月30日(木) 1月6日(木)	1月6日(木)	1月13日(木)
F地区 (農村)	12月30日(木) 1月6日(木)	1月7日(金)	1月14日(金)

●マナーを守りましょう

野良猫に餌を与える行為は、猫にとって住みやすい環境を提供することになり、それによって周辺地域の野良猫の増加原因になります。



野良猫の増加は、周辺地域の環境衛生の悪化や、近所とのトラブルの原因になります。

猫には犬のような登録制度はありませんが、餌を与える猫は飼猫として責任を持って飼育するようお願いいたします。

❀ 今月のごみ収集データ ❀

(単位: kg)

		H22. 11	H21. 11	比較
可燃	収集	52,950	47,800	5,150 増 (+10.8%)
	持込み	10,720	13,460	2,740 減 (-20.4%)
不燃	収集	11,270	10,250	1,020 増 (+10.0%)
	持込み	7,250	9,070	1,820 減 (-20.0%)

●冬期間のごみの出し方について

雪が積もって道路の除雪作業が行われるようになると、道路脇や歩道に大きな雪山ができて、ごみ収集作業に時間がかかるようになります。

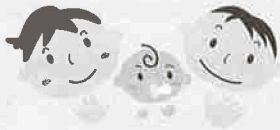
いつもと同じように出したごみが、雪山の陰になった

※詳しいお問い合わせは、町民課生活環境担当(内線137)まで

◆お誕生 (敬称略)

名前 住所 誕生日 親の名前

Blank space for birth records.



◆おくやみ (敬称略)

名前 住所 おとし 死亡日

Blank space for obituary records.

♥ご結婚 (敬称略)

名前 住所 婚姻日

Blank space for marriage records.

平成22年11月末現在の人口

男 2,516人(先月比-2人)
 女 2,672人(先月比+1人)
 計 5,188人(先月比-1人)

世帯数
 2,349世帯(先月比-1世帯)

寄付

▶3の2区の中川朝子さんは、11月19日に町の振興資金として金10万円を寄付されました。
 ▶上土幌元気会(代表・渡部敏春さん)は、12月10日に教育・文化の振興資金として金17,200円を寄付されました。

上土幌町民憲章

- 1 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- 1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- 1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。

町民(文)芸

川柳

暖冬とT P Pでまた打撃
 朗らかな家族が語る譲り合い
 裸木に病葉ひとつもがり笛
 厳冬の中で新芽は出番待つ

短歌

秋晴れの山脈くつきり望みつつ義弟の計報に農道急ぐ
 白内障の手術を終えて鏡見る顔のしわしわ驚いており
 西日受け光り輝く雪虫の群れ飛ぶ中にペダル踏み行く
 親指の腱鞘炎を庇ひつつ日の暮れるまで手本書きする

白坂米桜森米石小米藪鈴小
 石田澤 森川松森根木池
 い萌花ト博若義真 由
 馨子歌絵シ樹菜美弓守豊希子



石川裕子
 高木慶子



◎先日のお休みの日に、町内のお年寄りたちと一緒にぬかびら源泉郷へ温泉に入りに行ってきました。日毎に寒さが増す師走のこの時期だからこそ、温泉のありがたみをより実感できるひとときを過ごせました。(今月号からしばしの登場です・・・Y)

◎今月から主査になりました。これからもよろしくお願ひいたします。◎さて雪のシーズンになりましたね。先日、雪だるまを楽しんで作っていた娘が突然泣き出しました。「どうしたの?」と尋ねると、「もう、押せないよ～、疲れた～」と自分よりも大きくなった雪の玉に両手をつけて泣いていました。(悔しさが人を大きくさせるんだよ・・・K)

広報
がみしほろ 2月号は1月25日(火)発行予定